

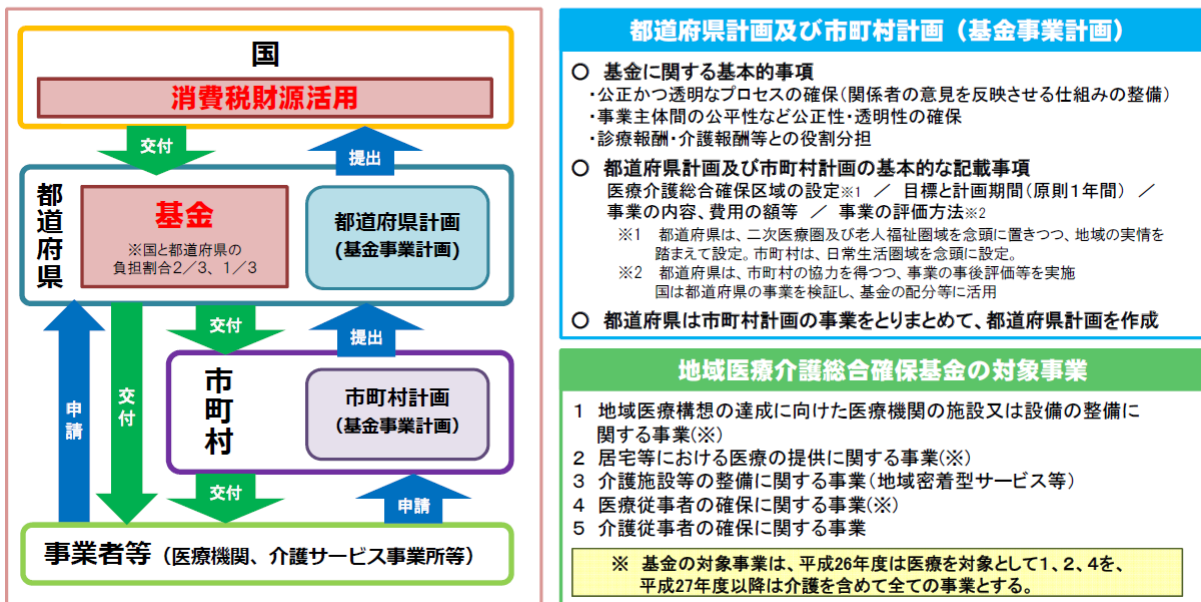
地域医療介護総合確保基金の26年度計画に関する評価 及び27年度計画（案）の概要について

1 地域医療介護総合確保基金の概要について

- (1) 基金規模（億円） H26：904 H27：1,628（医療分904、介護分724）
- (2) 負担割合 国2/3、都道府県1/3
- (3) 対象事業
 - ア 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業
 - イ 居宅等の医療の提供に関する事業
 - ウ 介護施設等の整備に関する事業（地域密着型サービス等）
 - エ 医療従事者の確保に関する事業
 - オ 介護従事者の確保に関する事業

地域医療介護総合確保基金

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を展望すれば、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題。
- このため、消費税増収分を活用した新たな財政支援制度（地域医療介護総合確保基金）を創設し、各都道府県に設置。各都道府県は、都道府県計画を作成し、当該計画に基づき事業を実施。



2 平成26年度計画に関する評価の概要について

(1) 平成26年度の岩手県計画における全体目標

岩手県においては、地域における限られた資源を効率的に活用し、医療機関相互の適切な役割分担と連携を進めるとともに、医療と介護の連携を図りながら多職種協働による切れ目のない継続的な在宅医療提供体制の構築を目指すほか、医療施設から在宅に至るまで良質な医療サービスを提供するための医療に関わる専門人材の確保・養成を推進することとし、保健医療計画との整合を図りながら以下の目標を設定している。

- ・ 地域連携クリティカルパス参加医療機関数 220施設（H29年度）
- ・ 在宅医療連携拠点数 9（H29年度）
- ・ 人口10万人対病院勤務医師数 125.3人（H26年度）
- ・ 人口10万人対薬剤師数 172.0人（H28年度）
- ・ 看護職員数 17,170.6人（H27年度）

(2) 達成状況

ア 計画の全体目標に対する達成状況

- ① 平成27年4月1日時点の地域連携クリティカルパス参加医療機関数は、昨年同期から1施設減少した。（196施設→195施設）
- ② 在宅医療連携拠点数は盛岡圏域（滝沢市）及び気仙圏域（陸前高田市）において各1箇所増加した。（2箇所→4箇所） ※H27.6末現在 7箇所
- ③ 人口10万人対病院勤務医師数、人口10万人対薬剤師数及び看護職員数は、2年に1度の調査のため把握できないが、目標の達成に向けて医療従事者の確保・養成に係る取組みを行った。

【参考】

- ・ 招聘による医師確保数（平成26年度） 10名→11名
- ・ 県内看護職員養成施設新卒者における県内就職率（平成27年3月卒業）
51.9%→59.8%

イ 計画に記載する個別事業の達成状況 ※資料No.5参照

計画に記載した45事業において73の数値目標を設定しているが、53指標（72.6%）が目標達成率100%以上、6指標（8.2%）が目標達成率80%以上100%未満、6指標（8.2%）が目標達成率60%以上80%未満、7指標（9.6%）が目標達成率60%未満となっている。

- ① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業における主な事業の達成状況

No.	事業名	指標	目標	達成状況	
1	診療情報共有システム構築事業	診療情報の共有が可能な県立病院数	5病院→19病院	5病院	D
2	院内部門システム連携事業	沿岸拠点病院のうち院内の医療情報システムが未設置の病院数	2病院→1病院	1病院	A

- ② 居宅等の医療の提供に関する事業における主な事業の達成状況

No.	事業名	指標	目標	達成状況	
5	在宅医療推進協議会運営事業	全県会議開催件数	1回	1回	A
9	在宅歯科診療設備整備事業	整備医療機関	50施設→60施設	60施設	A

- ③ 医療従事者の確保に関する事業における主な事業の達成状況

No.	事業名	指標	目標	達成状況	
12	医師招聘推進事業	医師招聘数	10人	11人	A
14	地域医療支援センター運営事業	配置調整医師数	42人	56人	A
30	看護職員確保定着推進事業	県内看護職員養成施設入学者数	669人	637人	B
		看護職員養成施設県内就業率	55.0%	59.8%	A
32	看護師宿舎施設整備事業	勤務環境改善施設数	1施設	0施設	D
34	医療勤務環境改善支援事業費補助	勤務環境改善施設数	4施設	4施設	A

(3) 評価・見解

ア 地域連携クリティカルパス参加医療機関数は昨年度から大きな増減はないが、地域におけるICTの活用の取組みが進められており、今後、岩手医科大学及び県立病院間を核とした医療情報連携を進めていく。

イ 在宅医療連携拠点の設置については、平成26年度は本県の在宅医療に関わる関係団体等の有識者を委員とした在宅医療推進協議会を開催して、本県における在宅医療の課題や現状を共有し、今後の取組みの方向性について協議を行ったほか、各地域においても市町村や医師会等の関係者間での拠点設置に向けた協議や研修会等が行われており、今後さらに各地域に在宅医療連携拠点が設置されるよう取組みを進めていく。

ウ 医師・看護職員を初めとした医療従事者の確保・養成については、平成26年度から首都圏からの看護職員のUターン対策を拡充したほか、医療勤務環境改善支援センターを設置し医療機関における勤務環境改善に対する支援を行うなどの新たな取組みを実施しており一定程度進んでいるが、引き続き質の高い医療従事者の確保・養成に向けた取組みを進めていく。

3 平成27年度計画（案）の概要について

(1) 基金の活用方針

基金の活用にあたっては、計画の公正性・透明性を高めるため、実施事業の検討段階から幅広い関係者や県民の意見を取り入れることができるように岩手県公式ホームページにおいて事業提案の公募を行い、提案のあった事業等について医療関係団体の意見も踏まえて策定しているところ。

(2) 本県の平成27年度基金規模（都道府県計画（案）ベース）

対象事業 区分	H27 基金規模（千円）			H26 交付額	増減	
	基金継続 （拡充含む）	新規	他基金等 からの振替 （拡充含む）			
病床の機能分化・連携	734,072	730,120	3,952	0	469,409	264,663
在宅医療	150,857	15,735	126,860	8,262	45,833	105,024
介護施設等の整備	939,776	0	0	939,776	0	939,776
医療従事者の確保	598,236	351,692	232,549	13,995	500,796	97,440
介護従事者の確保	116,778	0	32,156	84,622	0	116,778
合計	2,539,719	1,097,547	395,517	1,046,655	1,016,038	1,523,681

※医療分は国の交付内示額を踏まえて、金額の変動が見込まれること。

(3) 平成27年度に実施を検討している主な事業（医療分） ※（ ）は事業実施主体及び基金充当額

ア 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業

- ・ 病床転換施設設備整備事業（医療機関、277,241千円）

イ 居宅等の医療の提供に関する事業

- ・ 歯科保健医療研修事業（岩手県歯科医師会、1,166千円）
- ・ 在宅歯科診療設備整備事業（歯科医療機関、11,388千円）
- ・ 有床診療所等機能強化事業（岩手県医師会、35,495千円）

ウ 医療従事者の確保に関する事業

- ・ 地域医療支援センター運営事業（岩手県、15,381千円）
- ・ 女性医師就業環境向上支援事業（岩手県医師会、700千円）
- ・ ナースセンター機能強化事業（岩手県、6,650千円）
- ・ 看護師養成施設設備整備事業（龍沢学館、171,312千円）
- ・ 医療勤務環境改善支援事業（岩手県・医療機関、19,753千円）